

日本初

# 系統用蓄電池の活用事例

特許取得のBCPスキームで地域貢献も



## お客様の悩み（倉庫会社様）

災害発生時の自社倉庫の事業継続対策（BCP）が必要。加えて、当社は災害時の消防応援活動拠点にもなっているので災害発生時には電力の確保もしっかりおこないたい。

## FDのご提案

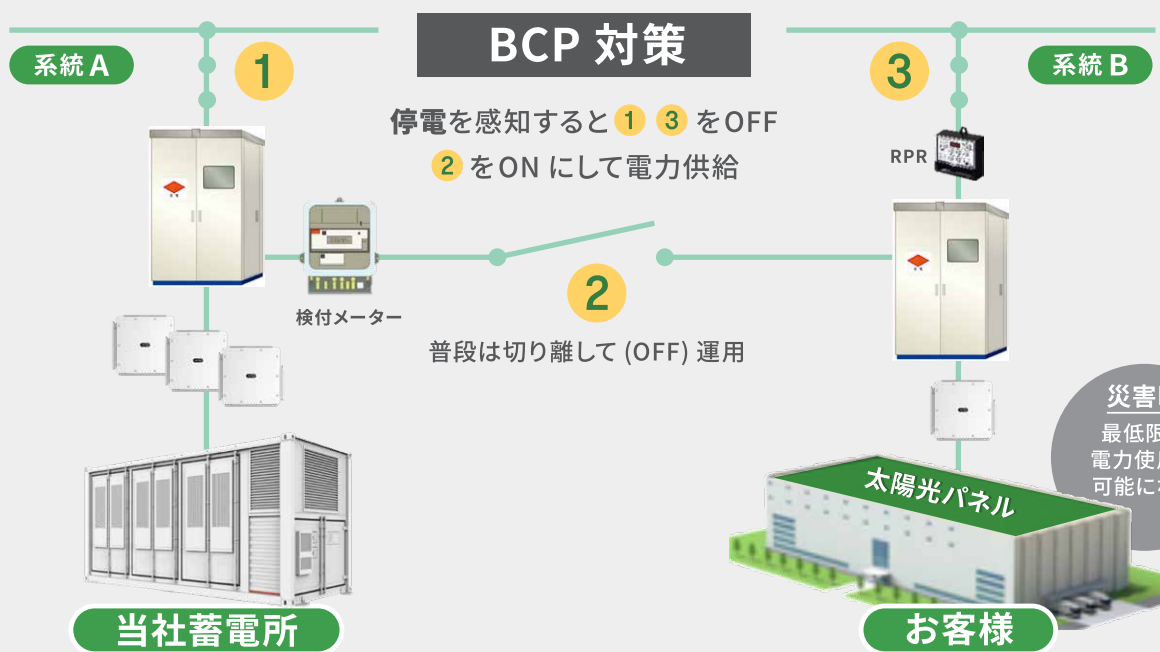


お客様と当社の電力供給契約により、隣接する当社系統用蓄電所より災害などによる停電時に電力を供給します。今回のケースはお客様が地域の防災活動拠点にもなっていますので地域貢献にもなります。もちろん、お客様所有の蓄電所と太陽光設備との接続で自己完結型の BCP モデルの構築も可能です。

(2026.10 稼働見込み 特許番号：7492296)

※ 系統用蓄電所では、電力が安い時間帯に電力市場で電気を購入し、電力単価が高い時間帯に売電します。国の電力安定供給の施策になっている事業モデルの一つです。

## 提案のスキーム

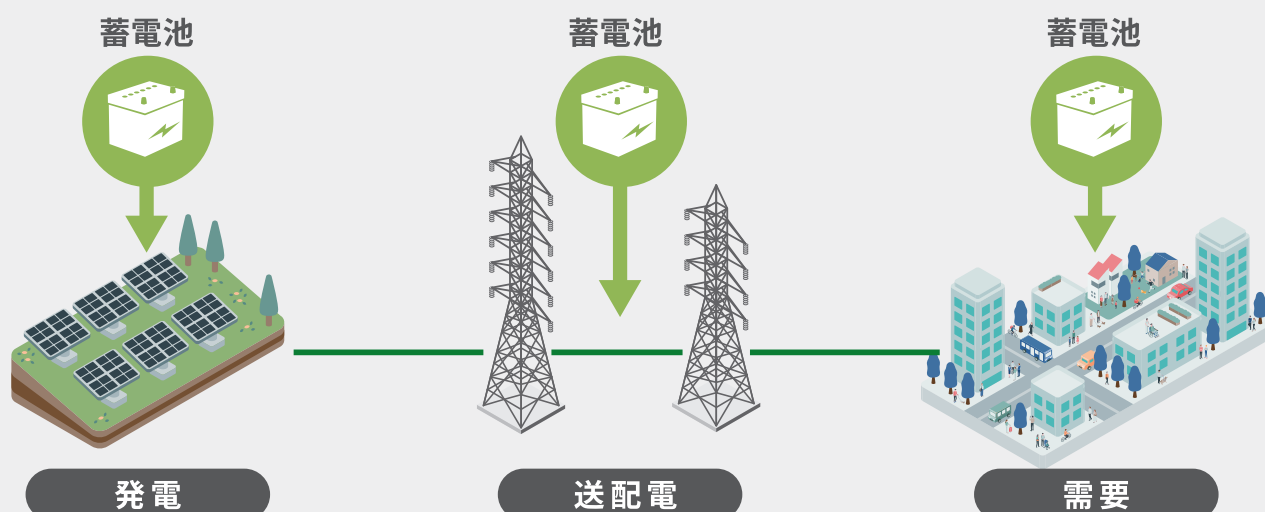


# 当社の系統用蓄電ビジネスへの取り組み

再生可能エネルギーの課題は、

電気を溜められないこと

発電・送配電・需要のいたるところに蓄電池を設置することで  
電力の安定化、再エネの最大活用を目指すことが可能になります。



一方、系統用蓄電池の設置課題として次のことがよく聞かれます

- ① 蓄電池が高価なので投資金額が膨大
- ② 蓄電池とパワーコンディショナと EMS (エネルギー管理システム) の接続がうまくいかない
- ③ 電力市場の予測が難しく、投資回収の予測が立てにくい
- ④ 蓄電池の活用モデルが複雑でどうしたら良いかわからない

当社は、太陽光設備の設置だけではなく、系統用蓄電池の  
課題にベストな提案ができるEPCを目指しています。

まずはお気軽にお問合せください



電気ひとすじ 喜びづくり  
株式会社 FD

FD 太陽光

<https://www.for-delight.co.jp/>



0566-68-9007 〈営業直通〉



[info@for-delight.co.jp](mailto:info@for-delight.co.jp)

本社

〒448-0005  
愛知県刈谷市今川町花池 3 番地 1

名古屋  
オフィス

愛知県名古屋市西区名駅一丁目1 番17 号  
名駅ダイヤメイテツビル 14F

令和5年度  
新エネ大賞



(導入活動部門)  
主催：一般財団法人新エネルギー財団